

令和元年

## 今月のよっしー

いつもニュースレターを読んでいただきましてありがとうございます。

この表紙にもある波に乗って世界中のサーファーが技を競う大会が宮崎の木崎浜でありました。宮崎が世界に誇れるのは波、そして風土なのだと思えて気づかされました。何がSpecialであるのかは地元の人々には見えにくいのかもしれません。

地域での教育もまさにそうだと思います。自分たちの地域、施設のSpecialをぜひさがしてみませんか？



教授 吉村 学

## 連載企画

## 臨床実習病院・診療所紹介 「西都児湯医療センター」

地方独立行政法人西都児湯医療センター 呼吸器内科医長 楠元 規生 先生

当院は西都児湯（高鍋、新富、西米良、木城、川南、都農）医療圏を対象に一次・二次救急や専門的医療を行い、診療科は内科、脳外科、整形外科、麻酔科の専門科があります。



地域包括ケア実習では、各科の外來や病棟業務、手術に加えて、薬剤室、栄養管理室、臨床検査室、放射線室、リハビリ室、地域連携室などの業務実習や介護認定審査会の出席など通常の業務では直接触れないような体験をしていただいています。それらを通して、検査治療だけではない部分を経験し、今後の長い医師人生に活かしていただければと思います。



## 総合診療 Tips — 総合診療にまつわる豆知識 —

## 第11回 「臨床問題の複雑性の評価」

総合診療医でなくとも、多様で複雑な臨床問題への対応を求められることがあります。心理社会的な問題が絡みあったり、複雑な患者背景があったり、各種制度のはざまの問題であったり。複雑性の程度から下記の4つに分けると、評価しやすくなることがあります。

SimpleやComplicatedな問題は「問題解決」、ComplexやChaoticな問題は「安定化」を目標とすれば、困難事例にも状況を落ち着かせたり、後から振り返りをしやすくなったりします。また複雑事例には多職種チームでの対応が不可欠であり、メンバーのサポートも含めた振り返りを繰り返すなかでチーム力もアップし、次なら複雑事例にも対応しやすくなっていくでしょう。

Simpleな問題（単純）	アルゴリズムやプロトコールに沿った対応が可能
Complicatedな問題（込み入った）	複数あるsimpleな問題が相互に影響しあっているが、一般化可能な対応法がある
Complexな問題（複雑な）	Complicatedな問題に加えて、時間軸や地域性も含めた個別性の高い要因が多く影響し、一般化可能な対応法を絞り込めない
Chaoticな問題（カオス的な）	多くのコントロール不可能な問題が無秩序に絡みあっており、今後の展開の予測ができない。良い対応法については、問題が落ち着いた後の振り返りでしか見出せない

## 宮崎大学オープンキャンパスが開催されました。

8月9日（金）に宮崎大学のオープンキャンパスが開催されました。当講座の研究室体験『地域医療を学ぶ「むちゃぶり道場@清武キャンパス！」』には9名の学生とその保護者の方が参加してくれました。

まず桐ヶ谷先生による地域医療についての説明や当講座の紹介、宮崎県の医療事情等の説明が行われ、続く参加者一人ずつの自己紹介では県外から吉村先生に会うために参加してくれた学生のアピールがあり、非常に場を和ませてくれました。吉村先生による当講座や地域医療に関するレクチャーのあと、医師を目指すきっかけや場面に絵に描いてもらい、一人ずつ発表してもらいました。

学生の皆さんは目がキラキラ輝いていましたが、医師を目指すことにした当初の気持ちを忘れず、受験勉強をぜひ頑張ってくださいと思います。みなさんと来年本学でお会いできる日を楽しみにしています！



▲えんたくんに描いた絵の発表

## 地域医療ガイダンスが開催されました。

今年も地域医療ガイダンスが8月21日（水）～23日（金）の2泊3日で行われました。これは、県内出身等の医学生が県内医療機関の臨床実習を通して、その地域の生活や医療状況を体験することで、地域での生活や医療の理解し、将来県内の地域医療を支える医師として育成することを目的として宮崎県医師確保対策推進協議会主催で毎年開催されるものです。今年の参加者は過去最大の44名（宮崎大、自治医科大、長崎大、京都大、佐賀大、九州大、横浜市立大）となり、県内22の医療機関で様々な経験をしました。

最終日は午後から当講座が担当となり、地域医療ディスカッションを行いました。グループワークでは、実習先の地域の概要や最も印象に残った場面を書き出し、医療機関ごとにプレゼンをしてもらい、全体で共有しました。

受け入れていただいている医療機関の皆様のおかげで無事終了することができました。短期間ではありますが、地域医療の意義や役割について学んでいただく重要な機会と位置付けており、今後ますます盛り上がっていくことを期待しています。



## 第31回 学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナー in 湯河原

8月3日（土）～5日（月）に静岡県熱海市で31回 学生・研修医のための家庭医療学夏期セミナーが開催されました。日本プライマリ・ケア連合学会の学生・研修医部会が主催する年1回の一大会。3年ぶりに当講座でもセッション（ごちゃまぜムチャブリで学ぶ家庭医療の原理A C C C C）を担当しました。

30名強の参加があり、様々な学年の多職種学生ごちゃまぜでのグループワーク、絵を描いてというむちゃぶりにも応えて、みんな良い具合に取り組んでくれました。参加者枠だった宮崎生協病院初期研修医お二人にも、むちゃぶりで講師役をお願い、少し先輩の立場から素晴らしいコメントをしていただきました。

### 講座のイベント情報

- オンラインプログラム&講座説明会  
①9/30（月）19:00～  
②10/7（月）19:00～
  - タイ・ソクラ大学交換留学生受け入れ  
9/24（火）～10/4（金）
  - 多職種連携教育コーディネーター養成講座 Day2  
10/5（土）・10/31（木） 場所：コテージ・ヒムカ
  - みやざき総合診療オータムセミナー & 症例検討会  
11/2（土） 場所：JA・AZMホール
- ※詳細はホームページやFacebookに順次アップします。



宮崎大学 医学部 地域医療・総合診療医学講座

〒889-1692 宮崎県宮崎市清武町木原5200 TEL:0985-85-9809 FAX:0985-85-9805

E-Mail : [chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp](mailto:chiikiiry@med.miyazaki-u.ac.jp) URL <http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/community-medicine/>

